

特殊な仕事をわかりやすく伝える!

小さな製作所・HPの役割は? ～セブンエイト製作所～

自分たちだけができること

セブンエイト製作所は、主に製造機械の改造や修理、制御メンテナンスを行っている企業だ。代表者の山崎章男さんが「趣味」でシーケンサやインバーターの改造や制御を独学で始めたのが今の業務の始まりだった。

創業当時は県内にシーケンサやインバーター制御ができる人が少なかつたため噂を聞きつけた企業から「仕事」として依頼が来るようになった。

通常機械が故障するとメーカーから部品を取り寄せて新しいものに交換することが多い。しかし、新しい部品が届くまでの期間の生産は止まり、期間が長引けば長引くほど損失は大きくなっていく。セブンエイト製作所では、その期間を短くするため故障部品を相手先企業の要望に応じて自社で製作できるのが強みだ。社員の山崎規雄さんが言う会社の自慢は「誰にも作れないものを作る」ことだ。

それは新しい機械に限った話ではない。つい先日は、製造工程の一部が故障した30年前



代表の山崎章男氏。独学でシーケンサやインバーターの制御を学んだ。座右の銘は「評価は他人が決める」

の機械のメンテナンスの依頼があった。新しく買い替えるには多くのコストが掛かるため長年修理も買い替えも諦めて使用されていたようだ。しかし依頼を受けた規雄さんが新しく制御盤を製作することでコストを抑え再び30年前の動きを蘇らせた。依頼した企業の担当者も「まさか部品もない30年前の機械が動くとは思わなかった」と驚いていたそうだ。

小さな製作所の決意

セブンエイト製作所の業務は案件ごとに作業工程や制作物が変わるため、自分たちの仕事内容や強みを言葉だけでは伝えられていなかった。長年自分たちのホームページを作成したいと思っていたが、外注する余裕はなく、自分たちだけの力で作成するには難しいと感じていた。

そうした悩みを抱える中で、昨年当センター主催のセミナーを知り社員の山崎貴世さんが一念発起。参加する前はインターネットについて素人の自分に作れるのかという不安

があったそうだ。そこで最初にホームページ作成に新たに挑戦する事業者を対象とした基礎知識習得セミナーに参加することにした。

一通りの基礎知識を得たあとで貴世さんが挑戦したのがホームページ作成講座だ。このセミナーは週1回、計3日間という期間で、実際にホームページを作成していく。無料のテンプレートを使い講師と一緒に作成していくので、今までに経験のない人でも比較的作成しやすいのが特徴だ。貴世さんはセミナーに参加されている期間中、業務の合間をぬって1日4～5時間程度集中して作っていたそうだ。通常の業務以外にも電気工事の試験も同期に受けていたためかなり忙しい日々だった。しかし「できるかな?」という不安が講師やコーディネーターのアドバイスもあり「できそうかも!」に変わっていった。

「最後までちゃんと完成させたい」とその後中・上級者向けの「インターネット取引(B to B)戦略構築セミナー」にも参加しホームページをブラッシュアップしていった。



山崎規雄さん。跡継ぎとして広島からUターン。今ではシーケンサのプログラミングもこなす。



山崎貴世さん。元栄養士という異色の経歴をもつ電機工事士。ホームページや経理も担当している。



<http://78seisakusyo.jimdo.com/>



作ることへの探求心は今でも旺盛



取材時に製作されていたシーケンサ



9月
インターネット取引(BtoB)戦略構築セミナーに参加し自社サイトをブラッシュアップ

8月
セミナーで作成したホームページを公開

7月
ホームページ作成講座(3日間)に参加し自社サイトを作成

平成27年4月
ホームページ知識や運営のための基礎知識習得セミナーに参加

実際のセミナーの様子

産業振興センター主催のITセミナーに参加してホームページを作成

ホームページは会社の「顔」

ホームページを作成したことで、以前は言葉でうまく伝えられなかった仕事内容や自身の強みが、初めて会うお客さんにも伝わりやすくなった。ホームページはパソコンだけでなくモバイル端末にも対応している。出先でもスマートフォンやタブレットを使い見てもらうことができる。

その他にも便利な点は、例えば、会社案内のパンフレット代わりということだ。わざわざ自分たちの足で配らなくても既に興味をもった人が検索してくれるのでマッチング度は自然と高くなる。新しい情報は、すぐに自分たちの手で費用をかけず簡単に追加したり修正したりもできる。

見ていただいた方に親しみを持ってもらえるように社員紹介のページも作成した。名前だけでなく社員の資格やひと言を記載することでより身近に感じてもらえるよう工夫している。

またセミナーの参加時に「コーディネーターに勧められた「高知県製造業ポータルサイト」にもこのホームページを登録している。さらに信頼性を高め多くの人に見てもらいたいという狙いだ。

七転び八起き

今後セブンエイト製作所では、まだまだ県内にある古い機械でお悩みの企業へのPRのために修理の事例やQ&Aをホームページに記載しさらにブラッシュアップしていくと考えている。他にも3人でホームページに載せるロゴを考えたりもしている。

セブンエイト製作所の名前の由来は「七転び八起き」。

セブンエイト製作所

- 代表 山崎 章男
- 住所 吾川郡いの町枝川 796-16
- TEL/FAX : 088-892-1584
- URL : <http://78seisakusyo.jimdo.com/>
- 業務内容 : 機械の電氣的なメンテナンス(修理)業、インバーターを用いた様々な制御、シーケンサーでのソフト制御(モーション除く)



「七転び八起き」。文字通り試行錯誤でやってきた。今はまだ家族3人の小さな製作所だが、評判を聞きつけた問い合わせは年々増えつつある。3人では受けきれない依頼は時間をいただくことも最近ではある。しかし、「うちに依頼がある時は本当に困っている時だ。困っている企業さんを待たせるわけにはいかない」と緊急時には知人に応援に来てもらい対応している。

ホームページという情報発信ツールを手に入れ、次のステージでどのようにセブンエイト製作所が活躍されるのか楽しみである。